# 1. 彩色例



①バーントシェンナで陰付け ③プルシャンブルーを薄く ④ハイライトを除いて基調色を重色 ②陰色の濃い部分はバーントシェンナ+紫 ⑤後からも陰を付けて完成

# 2. 基調色により陰色が異なる

基調色	最初に塗る陰色(暗いところの色)	重色例
黄色	薄い紫系	Yellow lemon 、Yellow Deep
赤	ウルトラマリンディープ+黒	Yellow lemon 、Yellow Deep→ オペラを数回
緑	・黒+プルシャンブルー(+フーカスグリーン)	薄いローズマダー(深みの緑になる),サップグ
	・バーントシェンナ(+紫)	リーン、黒+プルシャンブルー+フーカスグリー
		ン

# 3. 陰色の塗り方

- ・同じ陰色を使い、濃い色と薄い色を2つ用意する。
- ・濃い色で陰を置き、薄い色水を使い、濃い陰色をぼかす。
- 4. 同じ基調色でも、陰色により印象が変わる。
- ・黄色の例:①ディビスグレー+少しの紫 ②黒+黄色 ③黄色+緑
- 5. 赤黄緑黒のピーマンの彩色例



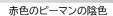




黄色のピーマンの陰色:紫

緑色のピーマンの陰色:バーントシェンナ







黒色のピーマンの陰色









# 6. 赤いバラの彩色

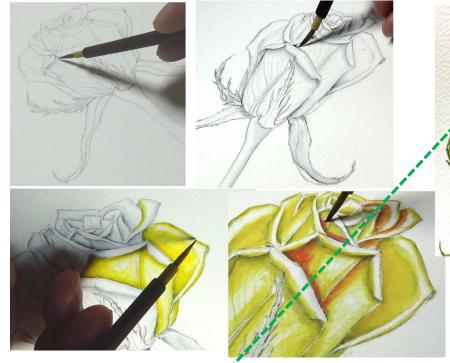




濃い部分に「黒+プルシャンブルー+フーカスグリーン」



ローズマダーの上に緑を重ねる



Yellow lemon 、Yellow Deep→ オペラを数回

# 7. ピリジアンの使い方

- ①赤系への後からの陰付け
- ②温かみを感じるグレーを作る:赤系との混色
- 8. フーカスグリーンの使い方
- ①温かみを感じるグレー作る:赤系と混色 -
- ②緑の高彩度化:最後の重色によるバルール(色価)調整: グリーン系と混色して使用。



